

第19回ナノ・バイオメディカル学会大会 次世代に向けた継承と創造

日時 2024年9月6日 (金) 9:30-18:30
会場 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15-8
千葉科学大学 マリーナキャンパス
危機管理学部棟 2階 防災シミュレーションセンター
アクセス <https://www.cis.ac.jp/information/access/index.html>



大会長 竹澤 俊明
後援 日本組織培養学会

教育講演 座長 竹澤 俊明 (千葉科学大学 大学院薬学研究科)
動物細胞培養技術の標準化を目指した技術評価と指導方法
片岡 健 (岡山理科大学 理学部)

特別講演 座長 宇津 美秋 (千葉大学 大学院薬学研究院)
細胞アッセイの可能性を拓く、ナノ物質と細胞の相互作用支援技術の開発
小島 伸彦 (横浜市立大学大学院 生命ナノシステム科学研究科)

シンポジウム「異分野の研究アプローチから次世代へ」

座長 野口 拓也 (千葉科学大学 薬学部)
生物由来ゲルの形態自己形成能
成田 貴行 (佐賀大学 理工学部)

合成ポリマーを利用した体性幹細胞の増幅培養技術
須藤 和寛 (東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部)

長期培養筋管細胞の筋萎縮モデルとしての可能性
福永 優子 (千葉科学大学 危機管理学部)

被災した病院の看護管理者が Business Continuity Plan として
優先的に取り組むべきとしていること
富樫 千秋 (千葉科学大学 看護学部)

α -アミノ酸を含有する医薬品類縁体の簡便合成および酵母による
新規評価法の開発：新規医薬品開発を目指して
今井 信行 (千葉科学大学 大学院薬学研究科)

演題募集：6月10日 (月) ~ 7月19日 (金)
参加登録：6月10日 (月) ~ 8月30日 (金)
URL： <http://www.nanobio.jp/>



参加費 (当日、会場でお支払い下さい) 一般 5,000円 学生 無料

千葉科学大学 20周年記念 公開シンポジウム (第19回ナノ・バイオメディカル学会大会サテライトシンポジウム) コラーゲン線維網の新素材が先導する医薬学研究と実用化に向けた展望

日時 2024年9月5日 (木) 13:00-18:00
会場 千葉科学大学 マリーナキャンパス
危機管理学部棟 2階 防災シミュレーションセンター
おがナガ- 竹澤 俊明 参加費 無料

※ 台風等で現地開催不可と判断した場合は、9月4日 (水) 正午までにナノ・バイオメディカル学会および千葉科学大学のHPに掲載します。

問い合わせ先 大会・サテライトシンポジウム運営委員会
委員長 高橋 正人、副委員長 川島 裕也、事務局長 本庄 秀樹、事務局 岩崎 衛、竹澤 俊明
Email: nanobiomedical19@gmail.com
TEL: 0479-30-4687 (千葉科学大学 大学院薬学研究科 生体機能再生薬学研究室)